

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームステップ

作成日 令和 元年 12月 13日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入居者に対する普段の言葉遣いやプライバシーの観点から、職員一人ひとりがお客様、人生の先輩という意識や敬う気持ちを持って接する事ができているか。	馴染みや信頼関係の意味をはき違える事なく、入居者お一人おひとりに対して敬う気持ちを持って接する。	接遇やサービスマナーに対する勉強会を実施する事でお客様意識の向上を図り、普段からも丁寧語を基本とした言葉遣いを統一する。	3ヶ月
2	29	地域資源の活用や地域との関わりが薄く、地域密着型サービスとしての存在をあまり活かす事が出来ない。	地域との関わりや地域資源を有効活用する事で、地域密着型サービスとして機能や役割を充実させる。	ボランティアの受入れを通して地域住民との関わりや、市内店舗や馴染みの場所への外出を行っていく。	6ヶ月
3	13	職員一人ひとりの力量に差がある為、全体的に知識とケアの質の向上に努めたい。	認知症ケアに対するスキルアップを図る事で入居者の生活の質の向上に繋げる。	定期的な勉強会を「職員全員が」受ける事が出来る機会を作っていく。	6ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。